

A年

降臨節第二主日

慈しみ深い神よ、あなたは悔い改めを宣べ、救いの道を備えるため、預言者たちを遣わされました。その警告を心に留め、罪を捨てる恵みをわたしたちに与え、贖い主イエス・キリストの来臨を、喜びをもつて迎えることができますよう、主イエス・キリストによつてお願ひいたします。

司祭 「聖書のみ言葉を聞きましょう」

アーメン

- 3 彼は主を畏れ敬う靈に満たされる。
思慮と勇気の靈を知り、畏れ敬う靈に満たされない。
- 4 弱い人のために正当な裁きを行ふ。
この地の貧しい人を公平に弁護する。
- 5 正義をその腰の帶とし
眞実をその身に帯びる。
その口の鞭をもつて地を打ち唇の勢いをもつて逆らう者を死に至らせる。

- 6 狼は小羊と共に宿り
豹は子山羊と共に伏す。
- 7 子牛は若獅子と共に育ち
牛も熊も共に草をはみ
- 8 獅子も牛もひとしく干し草を食らう。
その子らは共に伏し
- 9 幼子は蝮の巣に手を入れる。
わたしの聖なる山においては
何ものも害を加えず、滅ぼすこともない。
- 1 エツサイの株からひとつのが芽が萌えいで
その根からひとつのが枝が育ち
2 その上に主の靈がとどまる。

朗読者

旧約聖書
「旧約聖書はイザヤ書第十一章一節から」

会衆は着席する。

大地は主を知る知識で満たされる。
だいち
しゅ
し
ちしき
み

10 その日が来れば ^ひ
_く

エツサイの根は

すべての民の旗印として立てら
くにぐに もと つど

国々はそれを求めて集う。
そのとどまるところは栄光に輝く。

朗讀者

「旧約聖書を終わります」

腰掛けたままで、一節ずつ交互に唱える。

第七十二編

1 神よ、あなたの正義を王に与え = あなたの正しさを王
2 王が正しく民を治め = 正義をもつて貧しい人を計らう

3 山は民に平和をもたらし = 4 王は貧しい人の訴えを聞き = 5 王は太陽のようにならえ = 6 牧場に降る露のように = 7 彼が治める世には、正しい人が栄え =

丘は正しさの実をもたらす
貧しい者の子らを救い、
月のようにならえる
地を潤す雨のように王は来る
月のある限り平へく

あなたの名をほめ歌おう

と書いてあるとおりです。10 また、

「異邦人よ、主の民と共に喜べ」

と言われ、11 更に、

「すべての異邦人よ、主をたたえよ。

すべての民は主を賛美せよ」

と言われています。12 また、イザヤはこう言っています。

「エツサイの根から芽が現れ、

異邦人を治めるために立ち上がる。

異邦人は彼に望みをかける。」

13 希望の源である神が、信仰によつて得られるあらゆる喜び

ひと平和とであなたがたを満たし、聖靈の力によつて希望

に満ちあふれさせてくださるように。

朗読者 「使徒書を終わります。」

一同立つ。

ここで聖歌を歌う。

福音書

司祭 「主は皆さんとともに」

会衆 「また、あなたとともに」

司祭 「聖マタイによる福音書第三章一節以下に記された主イエス・キリストの福音。主に榮光」

会衆 「主に榮光がありますように」

1 そのころ、洗礼者ヨハネが現れて、ユダヤの荒れ野で宣べ伝え、2 「悔い改めよ。天の国は近づいた」と言つた。

3 これは預言者イザヤによつてこう言わっている人である。「荒れ野で叫ぶ者の声がする。

『主の道を整え、

その道筋をまつすぐにせよ。』

4 ヨハネは、らくだの毛衣を着、腰に革の帯を締め、いなごと野蜜を食べ物としていた。5 そこで、エルサレムとユダ全土から、また、ヨルダン川沿いの地方一帯から人々がヨハネのもとに来て、6 罪を告白し、ヨルダン川で彼ら洗札を受けた。

7 ヨハネは、ファリサイ派やサドカイ派の人々が大勢、洗礼を受けに来たのを見て、こう言った。「蝮の子らよ、あなたがたが神の怒りを免れると、だれが教えたのか。8 悔い改めにふさわしい実を結べ。9 『我々の父はアブラハムだ』などと思つてもみるな。言つておくが、神はこんな石からでも、アブラハムの子たちを造り出すことがおできになる。10 父は既に木の根元に置かれている。良い実を結ばない木はみな、切り倒されて火に投げ込まれる。11 わたしは、悔い改めに導くために、あなたたちに水で洗礼を授けているが、わたしの後から来る方は、わたしよりも優れておられる。わ

聖靈せいれいと火ひであなたたちに洗禮せんれいをお授けさしえになる。^{ねう}
12 そして、手てで焼やき払はらわれる。」
たしは、その履物はきものをお脱ぬがせする値打ちねうもない。その方は、^{かた}
に簞せんを持つて、脱穀場だくこばを隅々まできれいにし、麦むぎを集あつめて倉くら
に入れ、殼がらを消きえることのない火ひで焼やき払はらわれる。

司祭
会衆
「主しゆに感謝かんじやします」